

◎異動があった場合は、すみやかに提出してください。

◎異動があった場合は、すみやかに提出してください。

3. 普通徴収の場合	<p>1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため</p> <p>2. 令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額（ウ）以下であるため</p> <p>3. 死亡による退職であるため</p>	※市町村記入欄
------------	---	---------

御注意

5 4 3 2 1

黒のボールペン又はペンで記載してください。
 「指定番号」の欄には、特別徴収税額通知書に記載された指定番号を記載してください。
 転勤、再就職等により異動後の勤務先で引き続き特別徴収を行う場合には、前勤務先で最上段の事項を記載し、新勤務先に送付願います。
 ただし、「給与所得者」の欄の「個人番号」は、前勤務先では記載せず、新勤務先で本人から番号の提供を受け記載してください。
 また、前勤務先が個人事業主の場合、「給与支払者」の欄の「個人番号」は、前勤務先では記載せず、新勤務先へ送付願います。
 新勤務先では中段の事項を記載し、一月一日現在の住所（課税地）の市区町村長に送付してください。
 一月一日から四月三日までの間に退職した者に未徴収税額がある場合は、一括徴収することが義務づけられています。
 ※印の欄は、届出者において記載する必要はありません。